

お口の健康情報室

今回は色々な事情で通常の歯科治療を受けられない人が安心して治療を受けるための「スペシャルニーズ歯科」について紹介します。

私たちの社会には様々な障害や特性のある人がいます。そういう人に対する歯科治療では、特別な配慮（スペシャルニーズ）が必要になります。

以前は「障害者歯科」と呼ばれていました。現在はより

特別な配慮 歯科治療に

実態に合った用語として、この名称が用いられることが増えてきました。

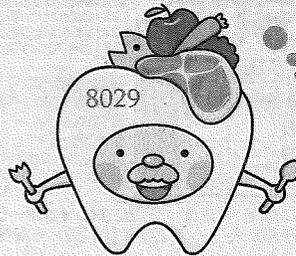
スペシャルニーズ歯科では、それぞれの患者の特性に合わせて診療します。例えば知的障害のある患者さんには、心身の発達に合わせ、イラストや動画などを使ったトレーニングをし、歯科治療を受け入れてもらうように促していきます。

不安が強い場合は、気分を落ち着かせるために、安定剤や鎮静剤を使用することもあります。トレーニングが難しかったり、既にむし歯が多かったりするケースでは、全身麻酔を用いて集中的

に歯科治療を行うこともあります。

様々な理由で歯科治療をためらっている方がいたら、かかりつけの歯科医院で、スペシャルニーズ歯科について尋ねてみてください。

(千葉県歯科医師会)



「8029運動」PRキャラクター もべいじ